



第16回

合志市人権教育研究大会

とき 7月27日(土)

ところ 市総合センター
ヴィーブル 文化会館

演目

『ひかり』

涙と笑いの
感動の一人芝居



福永 宅司さん プロフィール

教育・子育て・人権問題の講演家、一人芝居役者
私塾経営、元小学校教諭、元大学講師

多様な視点から子育てや教育問題にメッセージを送る教育問題の語り部。その活動はテレビ・ラジオ・新聞などで紹介され、毎年全国各地で約150回の講演依頼がある。

オープニング 西合志第一小学校 雨乞い踊り

開校150周年を迎える西合志第一小学校
毎年運動会で披露している『雨乞い踊り』
子どもたちのきれいな歌声と、
心を一つにした演奏と共に披露します。



入場
無料

プログラム

受付 午前9時30分～
開演 午前10時
オープニング 西合志第一小学校 雨乞い踊り
講演 有限会社 こどもの学び館
代表取締役 **福永 宅司さん**
閉会 正午

手話通訳・託児あり ※託児申込みは7月18日(木)まで

※動画配信は行ないません

「全身全霊をかけて試合し、個人と団体で日本チームの完全制覇を目指して頑張りたい」。7月4日～7日、イタリア・ミラノで開催される、世界剣道選手権に出場する本市出身の渡邊タイ選手。令和5年は、全日本選手権で初優勝し、合志市市民栄誉賞に輝きました。数々の実績を引っ提げて出場する3度目の世界選手権は、女子日本代表の主将としてチームを引っ張る立場となりました。「以前は自分が先陣を切っていく気持ちでしたが、今回はチーム全体を見る必要があります」と話す渡邊選手。「世界選手権は、自分だけではなく、国をかけた戦いになります。今、自分がなぜ不安や恐怖に陥っているのか突き詰め、メンタルを整えて、強くしたいです」と、大会本番を見据えた練習に励んでいます。小学1年から約25年におよぶ剣道人生の、集大成とも言える世界剣道選手権。長く剣道が続けてきた原動力は何かと尋ねると、「周りの人たちの支えのおかげです。皆さんの声援が一番の原動力であり、恩返しをしたい気持ちで続いています」と笑顔で答えました。そして、本市で剣道が続けることにもたちは、「私でも世界大会に出られる選手になりました。全員に可能性があると信じていますので、夢を諦めないでほしいです」と、メッセージを送りました。



渡邊タイ選手 (熊本県警) 剣道人生の集大成へ

渡邊タイ選手 本市出身
平成27・30年 『世界剣道選手権』で団体戦優勝
令和元年 『全国警察剣道選手権大会』で優勝
令和5年 『第62回全日本女子剣道選手権大会』で優勝
本市から『合志市市民栄誉賞』を授与

渡邊選手のインタビューは市ホームページ『合志魅力図鑑』で公開中 ▶



●主催 合志市人権教育推進協議会

●問い合わせ先・託児申込先 人権啓発教育課 ☎096-248-2399